

WLB (Work-Life-Balance) 推進事業の取り組み

2022年2月18日
宮城県看護協会



医療法人 浄仁会

大泉記念病院

病院紹介

《基本理念》 信頼され、愛される病院

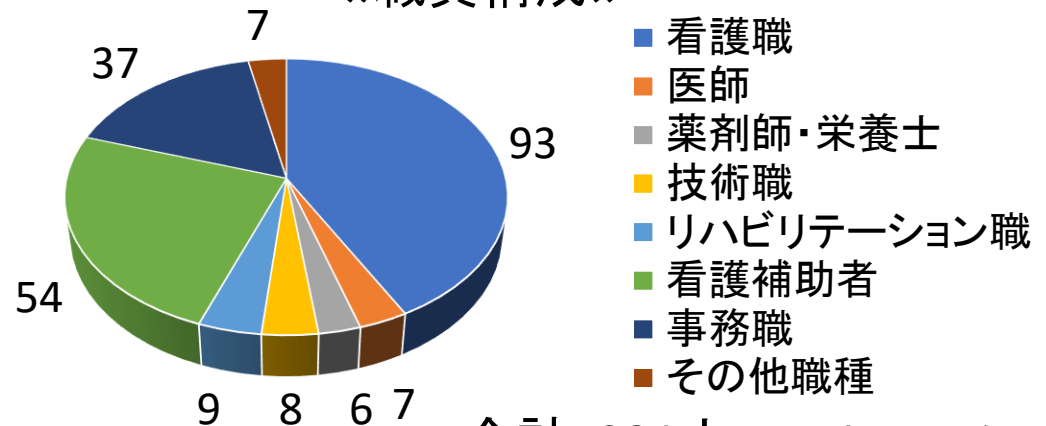


所在地: 宮城県白石市

病床数192床

- 急性期病床: 48床
- 地域包括ケア病床: 24床
- 療養病床: 120床

《職員構成》



合計: 231人(非正規職員含む)

ミッション

地域から信頼され愛される病院

ビジョン

職員がいきいきと笑顔で働ける職場

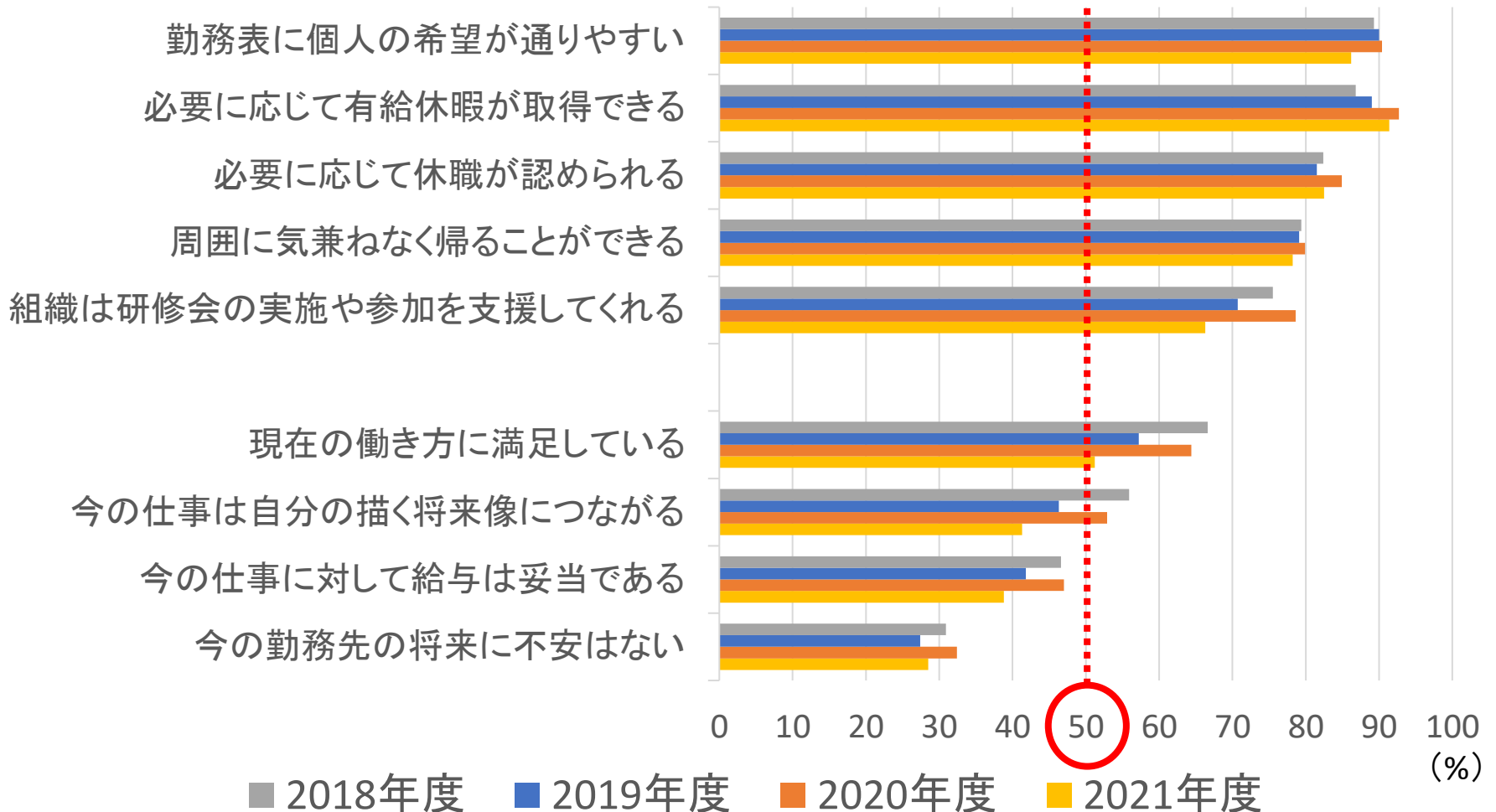
昨年度の主な取り組み

- ◆就業規則の周知活動（WLB部会報）
- ◆ハラスメントへの理解
（研修会、相談窓口開設、啓発活動）
- ◆WLB活動の推進
（月1回の部会開催、部会報の発行、
院内委員会での活動報告）



インデックス調査からの現状分析①

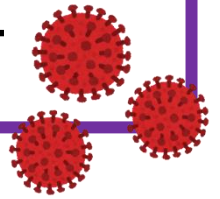
過去4年間の比較



インデックス調査からの現状分析②

1. 経営・組織について

- コロナ禍の影響で、病院に対する満足度が低下



2. WLB支援について

- 就業規則や公的制度の認知度や関心度が向上

3. 休日・休暇について

- 休暇を取得しやすい労働環境
- 男性職員の育児休暇取得の実績あり



4. その他

- ハラスメントに対する認知度が向上

現状の課題とゴール

課題

- 1) WLB活動の推進
- 2) ハラスメントへの意識改革
- 3) 就業規則の内容理解
- 4) 職員同士のコミュニケーション不足



3年後のゴール

職員がやりがいを持ち、長く勤めたいと思える
職場環境を構築する

アクションプラン①

1) WLB活動の推進

活動目的

WLB活動の推進と周知

《主な取り組み》

- ・月1回の部会開催
(活動の進捗状況確認、部会報の内容決定)
- ・部会報の発行
- ・インデックス調査結果の報告(部会報)

結果

院内でのWLB活動が周知される

アクションプラン②

2) ハラスメントへの意識改革

活動目的

ハラスメント防止対策

《主な取り組み》

- ・相談窓口の運営 → 対応実績あり
- ・研修会の開催（アンケート調査を含む）
- ・ハラスメントについての啓発活動
（ポスター掲示、『支援室だより』の発行、
実態調査アンケートの実施）

結果

職員のハラスメントへの認識が向上

アクションプラン③

3) 就業規則の内容理解

活動目的

就業規則の周知

《主な取り組み》

- ・周知度の低い項目を部会報で解説
(子の介護休暇、各種届出の提出期限)

結果

就業規則の関心度向上に貢献

アクションプラン④

4) 職員同士のコミュニケーション不足

活動目的 コミュニケーション不足の解消

《主な取り組み》

- ・多職種での『しゃべり場』の開催を検討
→コロナ禍のため開催を断念
- ・『あいさつ強化月間』の導入

あいさつ強化月間

背景

- ・コロナ禍で、新入職員や他部署間、同部署内での交流が大幅に減少している
- ・コミュニケーション不足が原因のインシデント報告が多い



《職員の声》

- 「マスクで表情が見えないからこそ、元気に明るく挨拶する良い運動だ」
- 「医師から先に挨拶してくれた」
- 「個人的に変わった事は特にない」
- 「挨拶する人はするし、しない人はしない」

結果

多少なりとも効果はあった(意識付け)

まとめ

- 昨年度は当院でのWLB活動の基盤ができ、本年度はそれを継続して行うことができた。
- インデックス調査の結果は、総じて昨年度より低下し、コロナ禍でのコミュニケーション不足が一因となっている。『あいさつ強化月間』のような、できる範囲での活動を通して改善に取り組みたい。
- 今後は、職員のスキルアップ・キャリアアップに対する役職別・年代別の研修会の実施や、ハラスメントに対して病院組織で動く体制を支援し、職員のやりがい向上に繋げていきたい。